

2023年1月31日

プランテーション・ウォッチ事務局 熱帯林行動ネットワーク (JATAN)
パーム油アンケート係 (担当: 中司)
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-13-11 4F

パーム油の調達と環境社会配慮に関するアンケート調査 (2022年度) へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私たちプランテーション・ウォッチは、東南アジア地域においてプランテーション開発によって引き起こされる森林問題や開発問題に取り組む6つの市民団体が協働して活動するネットワーク団体です。これまで、紙・パルプ原料のための産業植林やパーム油生産のためのアブラヤシ農園開発の問題を注視してきました。

近年、世界的にパーム油の環境社会配慮についての認識が高まりつつあります。2022年12月、EUは欧州グリーン・ディールの一環として、パーム油を含む森林破壊に関連する農作物コモディティに対するデューデリジェンスの実施をすべての事業者に義務化するための新たな規制案に合意しました¹。今後、企業にとってパーム油のサプライチェーンにおけるリスク管理はより重要となってきます。

日本国内においても、RSPO(持続可能なパーム油のための円卓会議)認証に加盟する企業が200社を超え、またNDPE(森林破壊ゼロ、泥炭地開発ゼロ、搾取ゼロ)方針を採用する企業も徐々に増えてきています。私たちプランテーション・ウォッチとしては、認証制度だけに頼るのではなく、NDPEの要素を含む調達方針を作成し、パーム油のトレーサビリティを把握した上で、方針の実施を企業に対して求めています。

過去6年にわたり「パーム油の調達と環境社会配慮に関するアンケート」をパーム油を利用している業界を対象にお送りし、アンケートの結果をウェブサイトにて公開してまいりました²。引き続き、各企業の取組状況の変化や進捗を把握させていただきたく、本年度も調査を実施させて頂くこととしました。今後の活動の参考にさせていただくと同時に、消費者や投資家に向けた有益な非財務情報の開示という意味で、ご記入いただいた内容についてはご回答の有無を含め、2023年3月末頃までにウェブサイトでご公表させていただきます。

誠に勝手ながら、ご回答は2023年2月28日(火)までにお送りいただけますようお願い申し上げます。ご回答・返信方法について、別紙のアンケート用紙にてご確認ください。

お忙しいところ恐縮ですが、是非、ご協力をお願いいたします。 敬具

¹ <https://www.jetro.go.jp/biznews/2022/12/79262300dda44aad.html>

² 昨年の評価は以下 URL よりご覧いただけます (https://plantation-watch.org/abunaiabura/sugoroku_portal/)